

令和5年8月18日
札幌開発建設部

漁川ダムの貯水量が回復

～ 農業用水の節水を終了しました ～

漁川ダムでは、先日の降雨によりダムの貯水状況が一定程度回復し、今後の水利用に見通しがついたことから、利害関係者で協議した結果、恵庭土地改良区による農業用水の節水を終了することとしましたのでお知らせします。

漁川ダムでは、「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、7月31日から恵庭土地改良区による農業用水の節水を開始し、最大約34%の節水を実施してきました。

8月16日～17日にかけての降雨によりダムの貯水状況が一定程度回復し、今後の水利用に見通しがついたことから、恵庭土地改良区による節水を終了することとしましたのでお知らせします。

■節水の概要

恵庭土地改良区（農業用水）

7月31日からの最大約34%（約1.0m³/s）の節水を、8月18日12時をもって、終了しました。

※「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

石狩東部広域水道企業団

恵庭土地改良区

王子製紙（株）

札幌開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川管理推進官 藤倉 厚（電話番号 011-611-0340 ダイヤル）
公物管理企画課 上席管理専門官 糸谷 陽一（電話番号 011-611-0328 ダイヤル）



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>